

総合大雄会病院

地域医療構想推進委員会の意見

病棟維持の必要性	必要性がある ・ 必要性が乏しい ・ 判断がつかない(継続協議)
上記の理由	同一法人内の病院間における病床機能を再編する計画であり、再編後も、これまで提供してきた医療を維持するためには、現在休床している8床を稼働させる必要があると考えられるため。

(継続協議の場合)

今後、検討に必要な資料	
-------------	--

※ 地域医療構想推進委員会の総意として、「当該病棟の維持の必要性が乏しい」とされた場合には、今後、愛知県医療審議会医療体制部会に地域医療構想推進委員会の意見を報告した上で、意見聴取を行います。

<参考>今後の流れ (令和3年3月8日付け愛知県保健医療局長通知より抜粋)

